

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表：2024年 3月 15日

事業所名 ほかほか広場館林

保護者等数(児童数) 20 回収数 14 割合 70%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10 71.4%	4 28.6%		その日の利用者さんの人数によるのでは？	利用者さんが多い日は散歩に行ったり、2階を使いスペースを確保している
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	9 64.3%	5 35.7%		・どの方がどんな資格や専門性があるのかわからない。 ・辞めてしまう方が多いので職員数が足りているか、子ども達へ目が届いているか心配 ・確認が出来ていないのでどちらともいえない ・職員の数が多いので、と子どもの話を聞いて思う事がある	・保護者の方に保有資格がわかるよう名札を分かりやすい位置につけるよう再度徹底していく ・今後も毎日利用者様の人数に合わせた基準人員を配置し、保護者の方に安心していただけるよう支援していく
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	12 85.7%	1 7.1%	1 7.1%	・階段が危ない ・分からない	今後も利用者様が階段を利用する際は職員が付き添って上り下りをするなど安全面に配慮していく
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(i)が作成されているか	11 78.6%	3 21.4%			
	5 活動プログラム(ii)が固定化しないよう工夫されているか	12 85.7%	2 14.3%			
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	9 64.3%	5 35.7%		・土曜日や長期休みなどはお出掛けしているが普段は分からない ・通所回数が少ないので詳しい状況が分からない	今後も平日は放課後で滞在時間が短いため近所の公園などで対応し土曜日や祝日、長期休みの際は外出支援を行う
保護者 への 説明 等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	13 92.9%	1 7.1%			
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	11 78.6%	2 14.3%	1 7.1%	・宿題の取り組みがなかなかできないことで個別で場所を変える、喜ぶことをやってみるなど、色々と考えていただき助かっている ・普段の様子を日誌で書いてくれるので状況は分かっているが、お迎え時に少しでもお話しができる ・親からの子どもの状況を伝えているばかりの印象がある	・今後も学年が上がるにつれ宿題の量が増えるが、利用者様に寄り添い宿題に取り組めるよう検討していく ・今後もお迎え時には利用者様の当日の様子をお伝えしていく
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	8 57.1%	5 35.7%	1 7.1%	・1年に1度でもいいからちゃんとした面談をしてもらいたい ・ゆっくり話を聞ける機会があると助かる ・先日初めてお話しができた	保護者の方にお声掛けをし、面談の機会を作るなど配慮する
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1 7.1%	8 57.1%	5 35.7%	・通所回数が少ないので詳しい状況が分からない ・分からない	
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9 64.3%	5 35.7%		電話で話すとすぐに対応してくれる	今後も保護者様のご相談・ご要望に対して迅速かつ適切に対応する
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11 78.6%	2 14.3%	1 7.1%		
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	12 85.7%	2 14.3%		・とても見やすく行事の詳細を見ることで子どもと相談して利用できる ・ホームページの写真を見るのが楽しく、様子が分かるので安心する	今後も職員一同で子どもの楽しみになるような行事予定を立てたり様子が伝わるようなブログ発信をする
	14 個人情報に十分注意しているか	13 92.9%	1 7.1%			
常時 等の 対	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	11 78.6%	3 21.4%			
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	12 85.7%	2 14.3%		月3日程の利用だが非常時の説明等を受けておきたい	月に2回、避難訓練を行っている。通信等をお配りするタイミングで保護者の方にもご案内できるようにする。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	11 78.6%	3 21.4%		・疲れが出ている時は行きたがらないこともある ・すごく楽しんでいるのでこの気持ちを大事にしたい ・通所すること自体は嫌ではないと思う	・利用者様のニーズを把握し細かな変化にも気付いていけるようにする ・引き続き利用者様に楽しく通所していただけるよう楽しい玩具や遊び、外出支援など考えていく
	18 事業所の支援に満足しているか	11 78.6%	3 21.4%		・満足しているが職員の入れ替わりが多いので残念な部分があるし、保護者として不安な気持ちになる ・毎日帰りのお迎えが遅くなってしまい、申し訳ない。対応には満足している ・子どもの性格や特性を理解し接してくれていると助かる。いつも大変ありがたく思っているが、心配な面もある。楽しく通所しているが気持ちにムラがある時がある。よりよい支援を期待している。 ・職員が全員変わってしまったのでまだ分からない	・職員の入れ替わりがあり保護者様に不安な思いをさせてしまっていることを受け止め、現職員で子どもたちのより良い支援を考えていく ・保護者様、利用者様のニーズを把握して支援を提供する。またお話しする機会を多く設けて信頼関係を深められるよう努力する

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせる実施されることが想定されている。